

# 西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ) アイチ	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) タメヒロ ヨシヒロ
愛知大学	経営学部	為廣吉弘 ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ) ファイブアローズ	フリガナ) アカギ タケヒロ	5	無
Five Arrows	赤木 雄洋		

## 研究テーマ（発表タイトル）

記念日の価値とは？

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

### 1. 研究概要（目的・狙いなど）

近年、11月11日の「ポッキー＆プリッツの日」のように販売促進のために記念日を活用する「記念日マーケティング」が注目を集めている。そこで私たちは、記念日に消費者がどのような価値を感じているのかを明らかにし、記念日の有効性に迫りたい。それを踏まえた上で、1571件もある企業の制定した記念日が、消費者にはほとんど認知されていない理由を解明したい。

### 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

株式会社KSP-SPが2011年11月28日に出したデータによると、11月11日に向けて、ポッキー＆プリッツの売りが上昇していることが分かった。また、2016年8月時点で企業が日本記念日協会に登録している記念日は、1571件（うち12件は重複の記念日）にも及ぶ。しかし、その中には消費者に認知すらされていないものも多く存在するのが現状である。

そこで私たちは、現在「企業が、記念日に向けて行っているプロモーション」に関するヒアリング調査と、企業が記念日を提示した際に、消費者は購買に移るのかどうかを調べるため、「記念日に対する消費者の反応」を明らかにする実験を行っている。

### 3. 研究テーマの課題

記念日を活用したマーケティングは、成功例が非常に少なく、その効果には疑問が残る。上述のように1571件もの記念日が存在する一方で、私たちの記憶に残る記念日は少ない。その原因を探り、記念日の有効性を明らかにすることが私たちの研究テーマの課題である。

#### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

現在、記念日に対する消費者の反応、及び記念日に向けて企業がやっているプロモーション活動について調査している段階であり、未だ解決策には至っていない。

#### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

現在、私たちは企業が記念日を提示した際に、消費者は購買に移るのかどうかを調べるため、「記念日に対する消費者の反応」を明らかにする実験を行っている。

また、「企業が記念日に向けてやっているプロモーション」に関するヒアリング調査を実施している。

#### 6. 結果や今後の取り組み

企業へ上記のヒアリングを行った結果、記念日を制定する動機には販売促進や商品認知が多く挙げられることが分かった。また、実際に行われているプロモーション施策では、店頭 POP が最も多かった。私たちは、多くの記念日が普及していない原因は、現在のプロモーション施策に問題があるのではないかと考えている。そこで、記念日が購買要因の一要素と成り得るのかを、近日中に実施する実験において明らかにする。その結果を踏まえ、企業は記念日をどのようにマーケティングに活用すべきかについて考察していく。

#### 7. 参考文献

・KSP-SP マーケットトレンドレポート vol3 2011 年 11 月 28 日発行

[www.ksp-sp.com/open\\_data/topics/2011/1128.pdf](http://www.ksp-sp.com/open_data/topics/2011/1128.pdf) (最終アクセス日 2016 年 11 月 4 日)

・日本記念日協会 公式 HP

<http://www.kinenbi.gr.jp/> (最終アクセス日 2016 年 11 月 4 日)

#### 西日本インカレ事務局への連絡事項

##### <企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、3 ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。